

4. 事業関連成果の報告

4.1 所外発表

2025 年度の所外発表数を以下に示します。詳細は [付録 B: 所外発表一覧](#) をご参照ください。

発表種類	発表区分	分野				小計	総計
		環境	安全	新モビリティ	その他		
1. 論文	A 国際	6	10	1	-	17	25
	B 国内	1	5	2	-	8	
2. 学術講演	A 国際	10	10	1	-	21	82
	B 国内	41	16	4	-	61	
3. ポスター発表	A 国際	6	-	1	-	7	23
	B 国内	10	6	-	-	16	
4. 学術誌の解説	A 国際	-	-	-	-	0	18
	B 国内	12	5	1	-	18	
5. その他の発表	A 国際	-	-	-	-	-	19
	B 国内	5	1	8	5	19	
6. JARI Research Journal(所報)		5	6	3	4	18	
総計		96	58	22	9	185	

4.2 JARI Research Journal(所報)

「JARI Research Journal」は、研究活動や成果をはじめ、JARI のさまざまな取り組みを広く発信する所報として毎月 10 日に発行しております。デジタル冊子として、JARI HP に掲載するとともに、J-STAGE にも登録しておりますので、どなたでも記事をご覧いただけます。

※JARI Research Journal の記事は、JARI HP の[所報「JARI Research Journal」・「自動車研究」のご案内](#)または、[J-STAGE のサイト](#)からぜひ閲覧ください。



JARI Research Journal 表紙

掲載区分

掲 載 区 分	記 載 概 要
研究速報	一般的な研究論文の体裁を持った記事
技術資料	新たな知見や価値あるデータを報告する記事
調査資料	他機関より得られた資料、データを元に、新たな知見を報告する記事
解説	特定分野やテーマに関し、「最新動向」や「研究・開発状況」などをまとめ、要約・説明する記事
研究活動紹介	JARI の研究活動や各種プロジェクトなどを紹介・報告する記事
トピックス	JARI の「研究活動」以外の「活動」等について客観的に事実を報告する記事
エッセイ	JARI の活動や関連話題を取り上げるが、筆者の視点や主観を交え、親しみやすくまとめた記事

4.3 受賞・感謝状・認定

2025 年度の受賞、感謝状受領者、認定対象者を以下に示します。

名称	受賞者	表彰対象
受賞		
Battery Energy, John Wiley & Sons, Inc WILEY Top Viewed Article (2025 年 4 月 16 日)	安藤 慧佑 松田 智行 今村 大地	“Degradation mechanism of all-solid-state lithium-ion batteries with argyrodite $\text{Li}_{7-x}\text{PS}_{6-x}\text{Cl}_x$ sulfide through high-temperature cycling test” 国際学術誌 Battery Energy で 2023 年の閲覧数上位 10% に選出されました。
公益社団法人自動車技術会 第 75 回(2025 年)技術開発賞 (2025 年 4 月 25 日)	佐藤 房子 谷口 昌幸 増田 光利	「頭部回転挙動に基づいた新たな脳傷害発生リスク推定手法の開発」 自動車事故による脳傷害の評価方法を開発し、ISO や EuroNCAP、JNCAP に導入されました。
日本交通心理学会 第 90 回記念千葉大会 優秀大会発表賞 (2025 年 8 月 3 日)	伊藤 輔 鮎川 佳弘	「乗合バスにおける車内事故発生状況と対策の検討」 膨大な事故解析でバス事故防止に有用と評価されました。
日本エアロゾル学会 エアロゾル計測賞 (2025 年 8 月 28 日)	萩野 浩之	新しい計測技術により、実績や将来性がある研究者として認められました。
公益社団法人大気環境学会 学術賞(斎藤潔賞) (2025 年 9 月 18 日)	森川 多津子	国内外における学術的、社会的に顕著な業績が認められました。
公益社団法人自動車技術会 春季大会学術講演会 優秀講演発表賞 (2025 年 10 月 1 日)	北島 創	「マルチエージェント交通流シミュレーションと自動運転車を接続した仮想評価環境と高度化技法の研究」 学術講演会での発表が聴講者から高く評価されました。
SETC 2025 HIGH QUALITY PAPER AWARD (2025 年 11 月 13 日)	松岡 正紘 平井 洋 伊藤 貴之	“Real Driving Emission (RDE) Assessment for Motorcycles Using a Random Cycle Generator(RCG)” 地域特性を反映した RDE 評価法を提案・実証し、技術革新と有効性が高く評価されました。
感謝状		
公益社団法人自動車技術会 編集・出版功績感謝状 (2025 年 6 月 20 日)	平岡 敏洋	本会刊行物の編集・出版活動への多大な貢献に感謝状が贈呈されました。
公益社団法人自動車技術会 学術講演会 運営功績感謝状 (2025 年 7 月 30 日)	赤井 泉明	8 年間、自動車技術会の学術講演会運営委員として貢献しました。
認定		
公益社団法人自動車技術会 自動車技術会フェロー 認定 (2025 年 4 月 25 日)	平岡 敏洋	自動車科学技術への多大な貢献と本会の活性化を目的とし、正会員にフェローの称号を授与されました。
公益社団法人自動車技術会 第 20 回自動車エンジニアレベル認定 JSAE フェローエンジニア (2026 年 2 月 24 日)	佐藤 房子	会員の地位向上並びに本会のさらなる活性化を目的とし、本会の目的達成、および自動車に係る科学技術分野の発展に大いに貢献されている正会員としてフェローエンジニアの称号を授与されました。
公益社団法人自動車技術会 第 20 回自動車エンジニアレベル認定 JSAE プロフェッショナルエンジニア (2026 年 2 月 24 日)	北島 創	自動車先端技術に精通し、国際的視野と指導力を持つ人材として高く評価されました。

4.4 産業財産権登録

2025 年度に登録した特許を以下に示します。

登録番号 (登録日)	発明の名称	発明者
特許第 7668662 号 (2025/4/17)	計測データ同期方法、試験方法、 及びコンピュータプログラム	高橋 利通*、渡邊 健二*、 中條 智哉、大山 求明、羽二生 隆宏 *株式会社明電舎